

【別紙】 市民から寄せられた意見の要旨と対処方針

区分	番号	意見の要旨	対処方針
公募要件	1	既設民間同業種との調整を行い、それぞれの持分で共生を図る方策を。	既存事業者の方々と共存できるよう、市としての方策を検討していきたい。
	2	建設時の推進体制と、完成後の運営体制の構築を行い、投資効果を上げ、市民の活用が図られるよう、各界各層からの意見集約を。	事業設計から建設、管理運営までの業務について提案を受け、事業者を選定する扱いである。 事業の募集及び事業者の選定において、それぞれの意見を踏まえた整理と対応を図っていきたい。
	3	設計・施工にJVなど地元業者への配慮を。	設計から管理運営までの事業提案を募ることとしている。 募集後の事業者選定に当たっては、地元事業者の参画など地域貢献による評価も考えており、市内の事業者の方々には積極的な事業参画を検討していきたい。
施設構成	4	防災機能を備えたコンベンション施設を。	JR等を利用して避難する方々や帰宅困難者の一時退避施設としての利用も想定している。
	5	上層階にマンションを整備し、新幹線通勤利用者の定住を。	コンベンション施設と一体となったにぎわいを創出していく民間収益施設の提案を求めており、現時点では、マンションの併設は想定していない。
	6	一部市民のためでなく、特に郊外(田舎部)の市民も市街地の市民も利用できる施設になるよう配慮を。	現在、市外に流出している需要を市内に取り戻し、市外から新たな需要を誘引することで、広く市内に効果を波及させたいと考えている。 市民等が幅広く利用できる施設整備を考えている。
	7	多様な機能を集約することで投資効果・集客効果・利用効果が上がるよう。多様な用途の会議室を設置し、ホールと共に相乗効果を。事務所の入居は極力押さえ、活動分野にスペースを。	幅広い世代の人々が、それぞれの目的を持って集い、気軽に憩える、多用途な機能を持った、複合的な施設にしたいと考えており、相乗的ににぎわいの創出が図れる事業提案を募りたい。
	8	平佐西地区は幼稚園・保育園から大学まで立地する学園地区であり、子供たちが気軽に立ち寄れる学習スペースの確保を。	
	9	多くの市民が楽しく集えるよう、地域の農産物等の販売やイベント、映画鑑賞、結婚式等ができる設備を。	
	10	多様な利用者、使用形態を想定した建物仕様を。	
	11	構想は、従来からの市民の意向の実現を頼もしく思うが、市特有の主張、課題、期待する効果など、欠如している。	

区分	番号	意見の要旨	対処方針
環境整備	12	川内駅に隣接する施設であることのメリットを最大に活かした施設整備を。	駐車場に関して、敷地内に設置するものは最小限に留め、周辺駐車場と連携して必要台数を確保する考えである。 駅からのアクセス等については、引き続き検討していきたい。
	13	利便性の向上を見越した周辺整備を。	
	14	近隣の各種施設や地域と連携し、周辺の散策・回遊へ導く道路等の改修の検討も。	多様な年代、目的を持った市民が、気軽に憩える施設にしたいと考えており、地域や近隣施設との連携による魅力の向上も図って参りたい。
	15	通行車両や人通りが増えても、地域住民が安心・安全に生活できるような通学路、生活道路の確保を。	周辺道路の安全確保対策については、状況を見ながら必要な整備を行い、地域の方々の安全・安心の確保に努めたい。
管理運営	16	電源立地地域対策交付金は、基幹産業の強化、防災施設等の整備に使うべきで、「公共施設などの箱物は適当でない」との意見もある。箱物の末路が過去の二の舞にならないよう、費用対効果の精査を。	検討段階において、施設整備に伴う施策としての効果を整理している。
	17	地域の賑わいと活性化につながる施設建設を。	施設の効用は広く市内に波及させたいと考えており、そのような施設となるよう取り組んでいきたい。
	18	使用料の設定、申込手続きなど使い勝手への配慮を。	使用料については、新幹線沿線に立地する類似施設の状況を見ながら設定するとともに、申込手続き等についても配慮しながら、競争力のある施設にしていく考えである。
その他	19	基本理念の記載に「様々な」人が集うことの追記を。	今回の意見募集は、策定した構想に基づく事業展開について意見を求めたものであり、構想そのものの修正は考えていない。 今後の事業推進に当たって、施設の機能や利用方法などの参考としていきたい。
	20	基本理念中「都市のコア機能」を「鉄道網の利活用」に修正を。	
	21	基本コンセプト、次代を支える人を育む拠点に「少子高齢化社会への対応」の追記を。	
	22	施設概要のコンベンション機能に郷土芸能の保存に関する追記を。	
	23	施設概要にアミューズメント機能に関する項目の追記を。	
	24	施設概要に宿泊機能に関する項目の追記を。	
	25	さらに幅広く意見を求めるべき。	